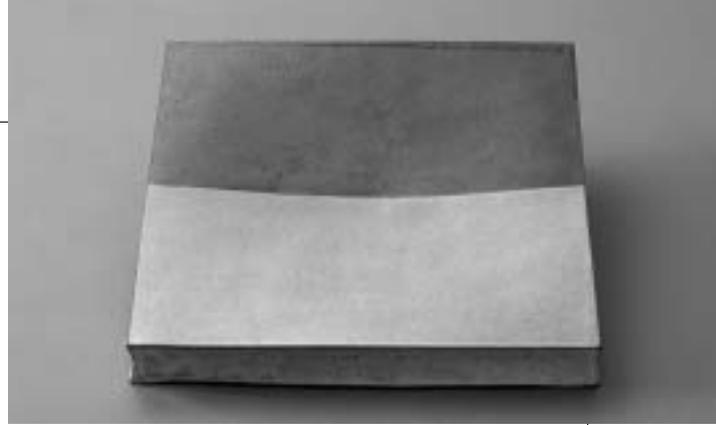


～第19回土岐市織部の日記念事業～

織部の心作陶展

大賞には、駄知町の林一郎さん!!



TOKI織部大賞 林一郎さん「タ・タ・ラ 四方皿」



林 一郎さん
(駄知町の不動産(有)に勤務)

喜びの声
信じられないです。これからも努力して、人に言われる器作りをしていきたいです。

「第19回土岐市織部の日記念事業」の一つ、「織部の心作陶展」の審査が、1月23日

(火)にセラトピア土岐で行われました。
全国各地から240点が寄せられ、審査委員・鈴木藏氏(重要無形文化財「志野」保持者)、加藤幸兵衛氏(美濃陶芸協会会長)、伊藤慶二氏(陶芸家)による厳正な審査の結果、TOKI織部大賞には、林一郎さん(駄知町)の作品「タ・タ・ラ 四方皿」が選ばれました。

なお、上位入賞作品6点と52点の入選作品は、2月24日(土)から、セラトピア土岐で一般公開されます。

入賞者・作品名(敬称略)

TOKI織部大賞

林 一郎(駄知町)

「タ・タ・ラ 四方皿」

TOKI織部金賞

松本頼明(岡山県備前市)

「備前水指」

TOKI織部銀賞

坪井俊憲(多治見市)

「Feel Good」

TOKI織部銅賞

青木益枝(土岐津町)

「焼面取壺」

大野裕之(岐阜市)

「燗」

荒川知津子(春日井市)

「月輪」

織部の日記念事業について詳しくは、文化振興課(内線554)へどうぞ。

織部の心作陶展

- 日時
2月24日(土)～3月4日(日)
午前9時～午後4時30分
(初日は午前11時～)
- 場所
セラトピア土岐・大ホール

多重債務で悩んでいませんか

多重債務とは、複数の貸金業者から借金を重ねている状況です。

全国信用情報センター連合会の調べによると、消費者金融の総利用者数は1585万人、残高のある利用者は、1399万人に上ります。さらに、4社以上の消費者金融から融資を受けている多重債務者は、約356万人といわれており、その3割以上は、返済が滞っているということです。

多重債務になり悩んでいる場合でも、解決の方法は必ずありますので、一刻も早く専門家に相談しましょう。

相談事例1 飲食代や生活費のためにキャッシングしているうちに、クレジット会社や貸金業者など、6社に合計200万円もの借金ができてしまい、弁済できずにもありません。

相談事例2 リストラで給与が減り、住宅ローンやクレジットの返済に追われ、新たに借金を重ねるうちに、10社以上から1千万円を超える借金になってしまい困っている。

アドバイス 多重債務で支払いが困難になった場合の解決策としては、「任意整理」、「特定調停」、「個人再生」、「自己破産」などがあります。適切な方法で解決できるよう、早めに専門家に相談することが重要です。

相談窓口

岐阜県弁護士会多治見法律相談センター

予約電話番号(☎058 265 0020)

東濃司法書士総合相談センター

予約電話番号(☎058 248 1715)

消費生活に関する相談など詳しくは、岐阜県県民生活相談センター(☎058 277 1003)、東濃振興局振興課(☎23 1111・内線227)、市役所環境課内線252へ。